トヨタ純正

サイドバイザー

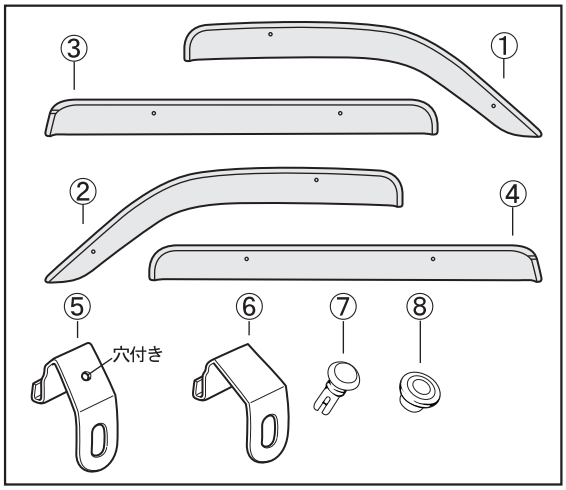
取付要領書

このたびは、トヨタ純正**サイドバイザー**をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、**サイドバイザー**の取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品　　番

０８１６２－ＢＺ０１０（バン）

構成部品



補給部品

No.	品　　名		品　　番	個　数
①	サイドバイザー（フロント）	RH	０８１６３－ＢＺ０１１	①、⑤、⑥、⑦×２ ⑧×２
②		LH	０８１６３－ＢＺ０１２	②、⑤、⑥、⑦×２ ⑧×２
③	サイドバイザー（リヤ）	RH	０８１６３－ＢＺ０１５	③、⑥×２、⑦×２ ⑧×２
④		LH	０８１６３－ＢＺ０１６	④、⑥×２、⑦×２ ⑧×２
⑤	ブラケットＡ（穴付き）		０８１６３－ＢＺ０１９	⑤×２
⑥	ブラケットＢ			⑥×６
⑦	リベット			⑦×８
⑧	キャップ			⑧×８

取り付けに必要な工具等

ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100％推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ

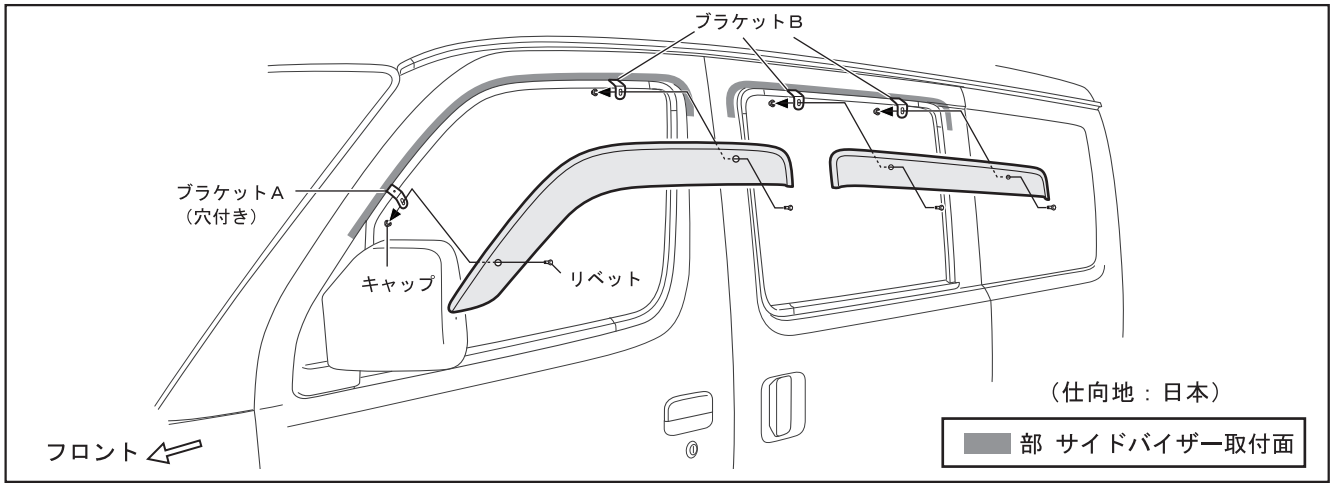
取り付け時の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

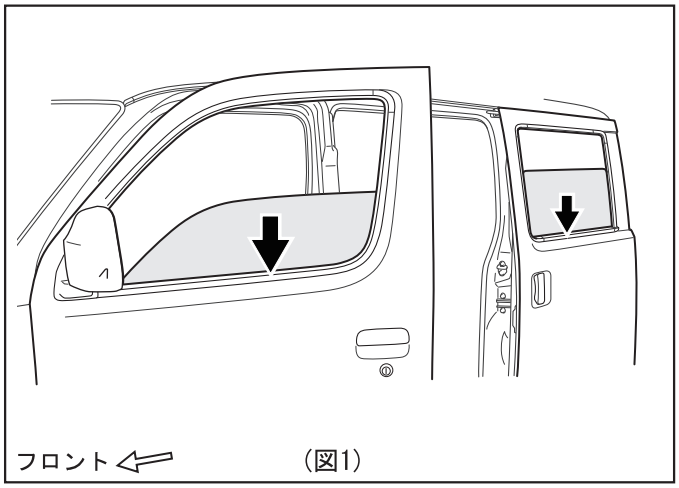
（１）脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要



取付要領

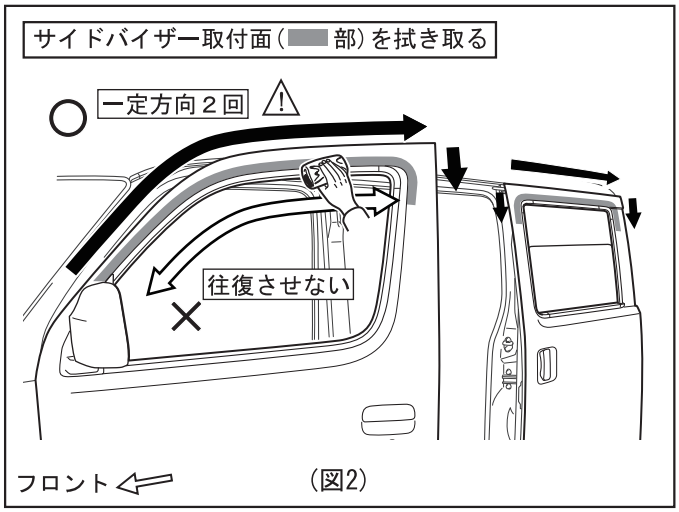
本取付要領は左側を示します。右側も同様に行ってください。



(図1)

・取付面の拭き取り

（1）ドアを開け、窓ガラスを下げる。（図１）

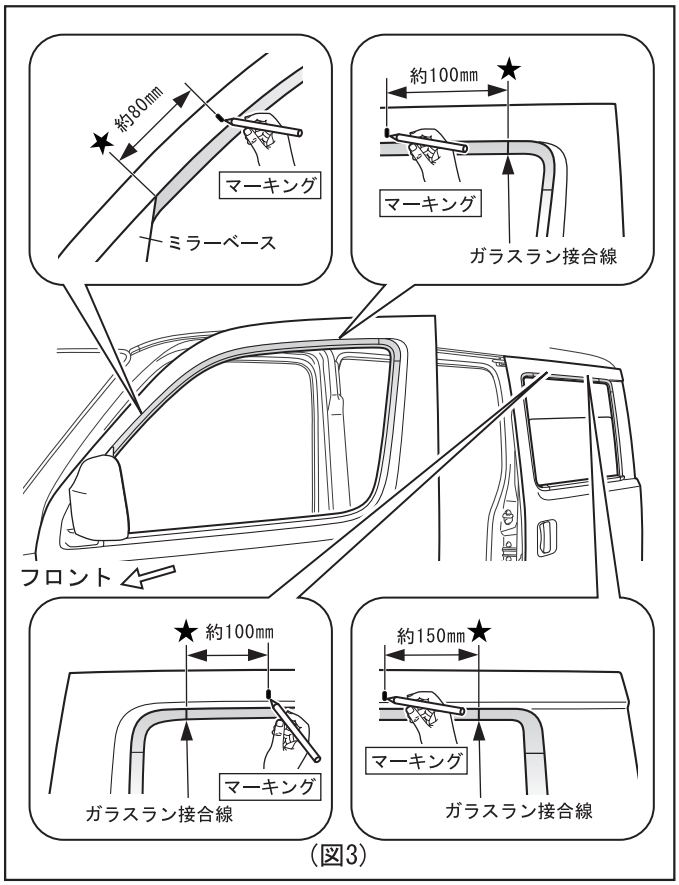


(図2)

（2）サイドバイザー取付面（■部）の水分、汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。（図２）

注意

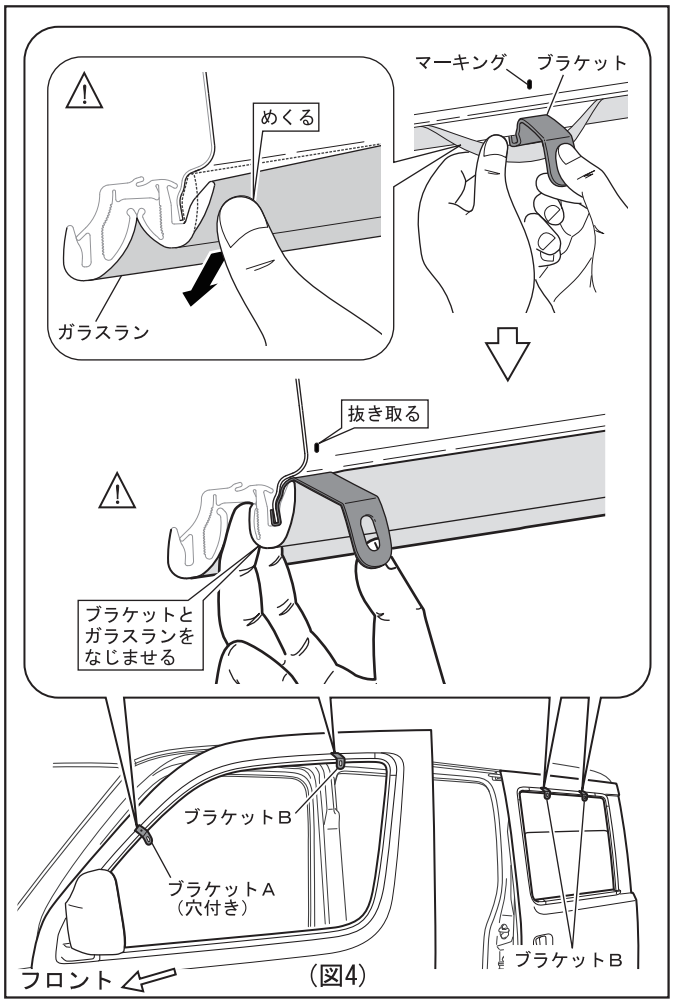
- 取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- 往復の拭き取りは行わず、一定方向に２回以上拭き取りを行ってください。



(図3)

・ブラケットの取り付け

（1）ブラケット取付位置を水性ペン等でマーキングする。［★：基準点］（図３）



（図4）

（2）マーキング位置のガラスランをめくりながら噛み込まないようブラケット（４箇所）を差し込む。（図４）

アドバイス

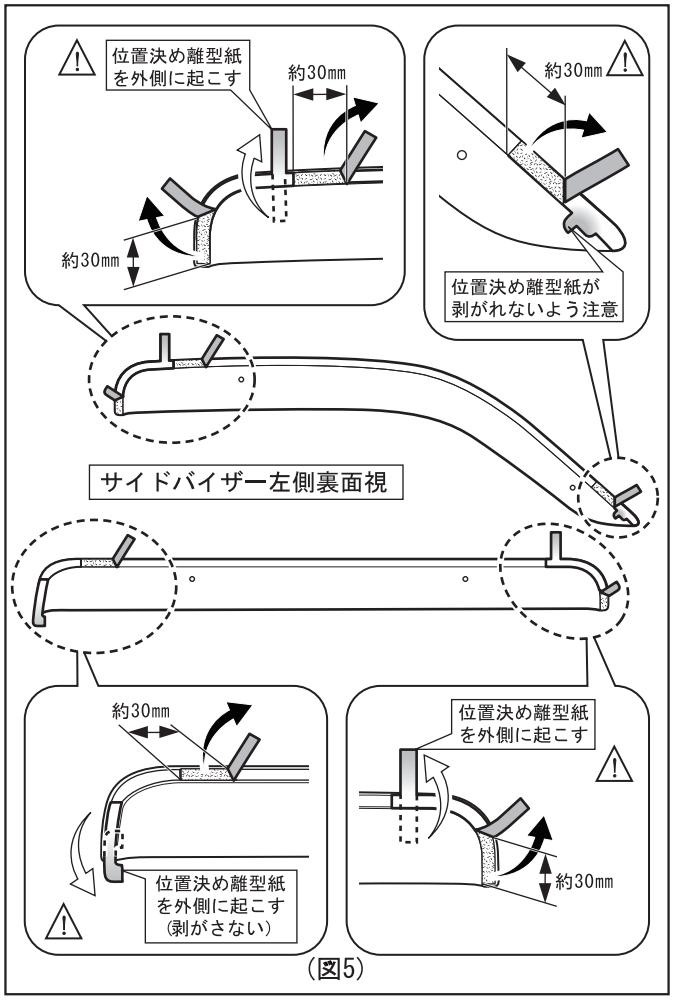
・ガラスラン下端部を←の方向に押さえると、上端部が手前に開き、めくり易くなります。

（3）ブラケットとガラスランをなじませる。（図４）

注意

・ガラスラン噛み込み防止の為、ガラスランをめくりながらブラケットを差し込んでください。
また、差し込み後はブラケットとガラスランを指でなじませ元の状態に戻してください。

（4）マーキングをきれいに拭き取る。（図４）



（図5）

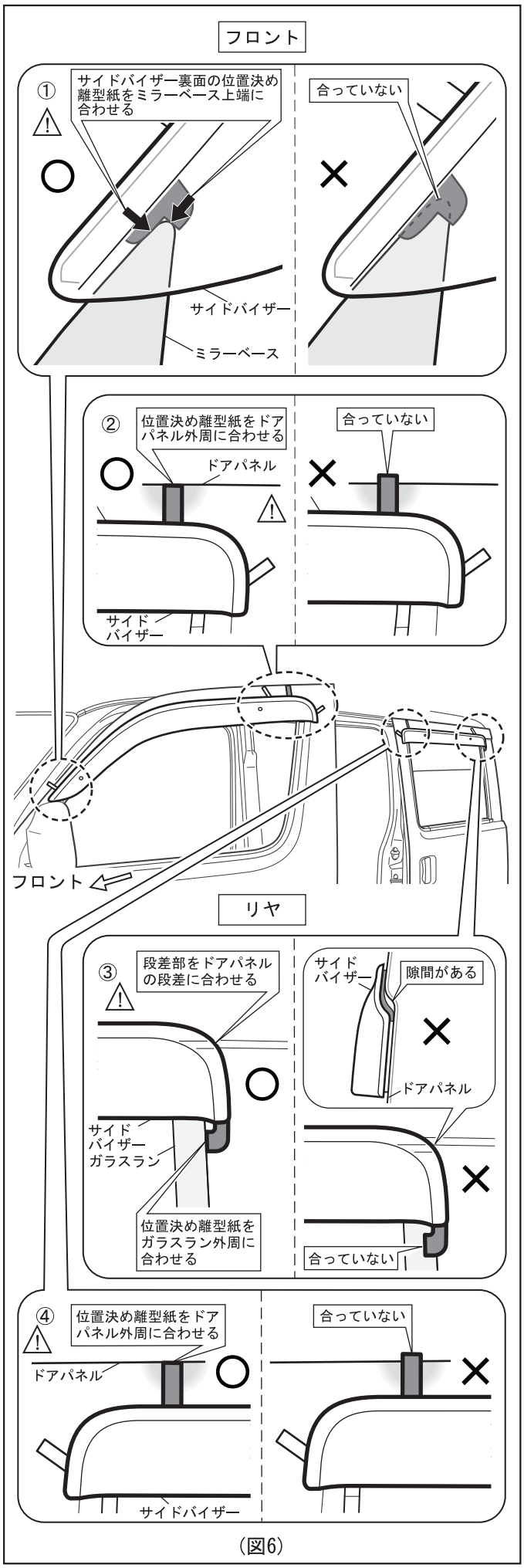
・取り付け前準備

（1）フロント先端以外の位置決め離型紙を外側に起こす。（図５）

（2）離型紙を内側にめくり、上方向に折り曲げる。（図５）

注意

・位置決め離型紙は、取付位置合わせに使用しますので剥がさないでください。
特にフロント先端は剥がれないようにしてください。



(図6)

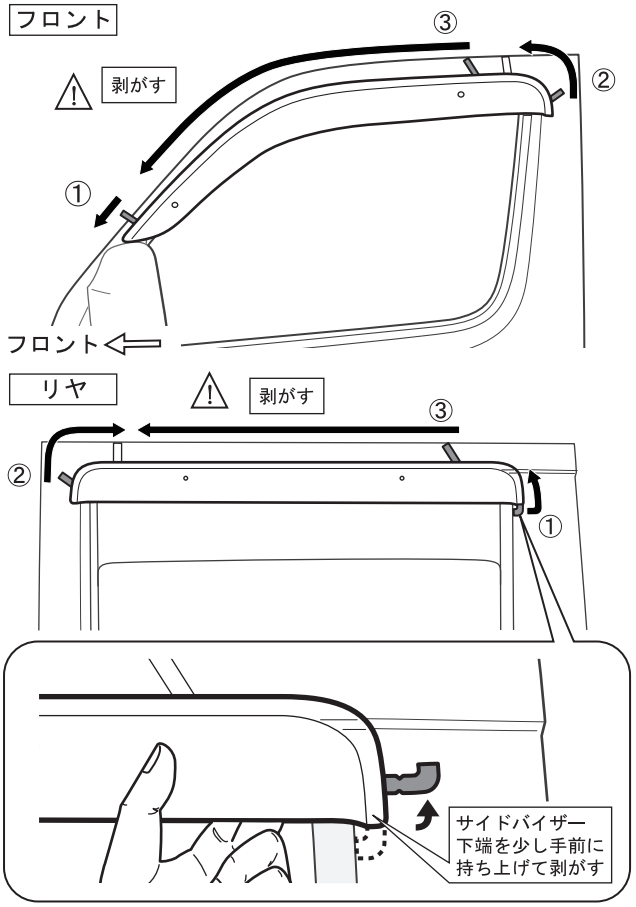
・サイドバイザーの位置決め

（1）①フロント先端裏面の位置決め離型紙をミラーベース上端に合わせる。（図６）
②フロント後端の位置決め離型紙をドアパネル外周に合わせる。（図６）

（2）③リヤ後端の段差部をドアパネル段差に位置決め離型紙をガラスラン外周に合わせる。（図６）
④リヤ先端の位置決め離型紙をドアパネル外周に合わせる。（図６）

注意

・サイドバイザーの位置決めを正しく行わないと、剥がれ，水入り，異音発生に繋がりますので、取付位置を確実に合わせてください。



(図7)

・サイドバイザーの接着

（１）図６を参考に位置決めが確実に行われている事を確認する。

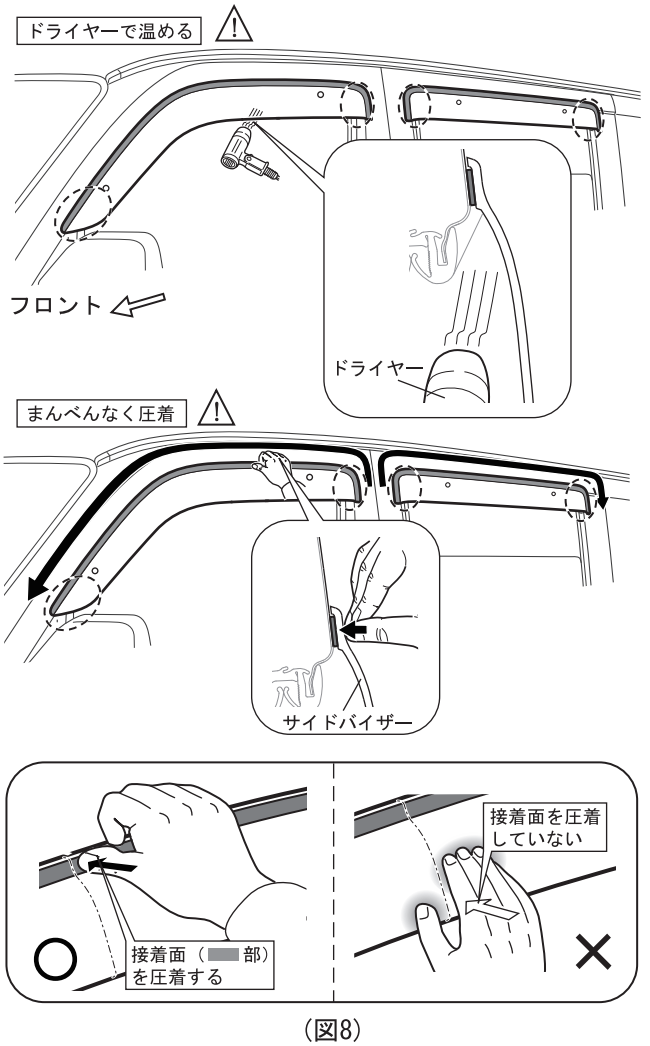
（２）①～③の順で両面テープ離型紙がねじれないように矢印方向へ剥がし、サイドバイザーを接着する。(図７)

注意

・サイドバイザーの接着を正しく行わないと剥がれ、水入り，異音発生に繋がりますので、取付位置がずれないよう確実に接着してください。

アドバイス

・リヤ後端の位置決め離型紙をめくる際は、サイドバイザー下端を少し手前に持ち上げると剥がしやすくなります。



(図8)

・接着面の加温及び圧着

（１）両面テープ接着面(部)を、まんべんなくドライヤーで約３０秒間、人肌(約４０℃)程度に温めた後、手で挟みこむように**４９Ｎ以上の力(少なくとも車両が揺れる程度)で圧着する。**(図８)

注意

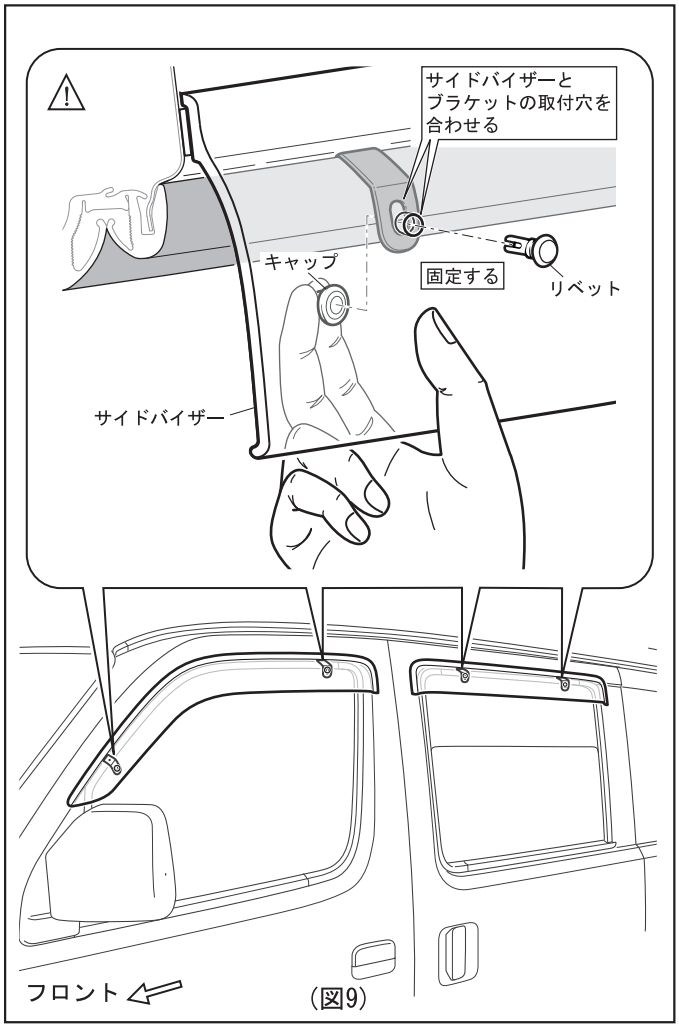
・両面テープ接着面、**特に前端や後端（ 部）は確実に圧着してください。**

・圧着不足で浮いた状態の場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

⚠ 注意

・圧着不足で浮いた状態の場合、ケガの原因となります。

・加温後すぐに両面テープの接着面付近を触らないようにしてください。やけどをする可能性があります。



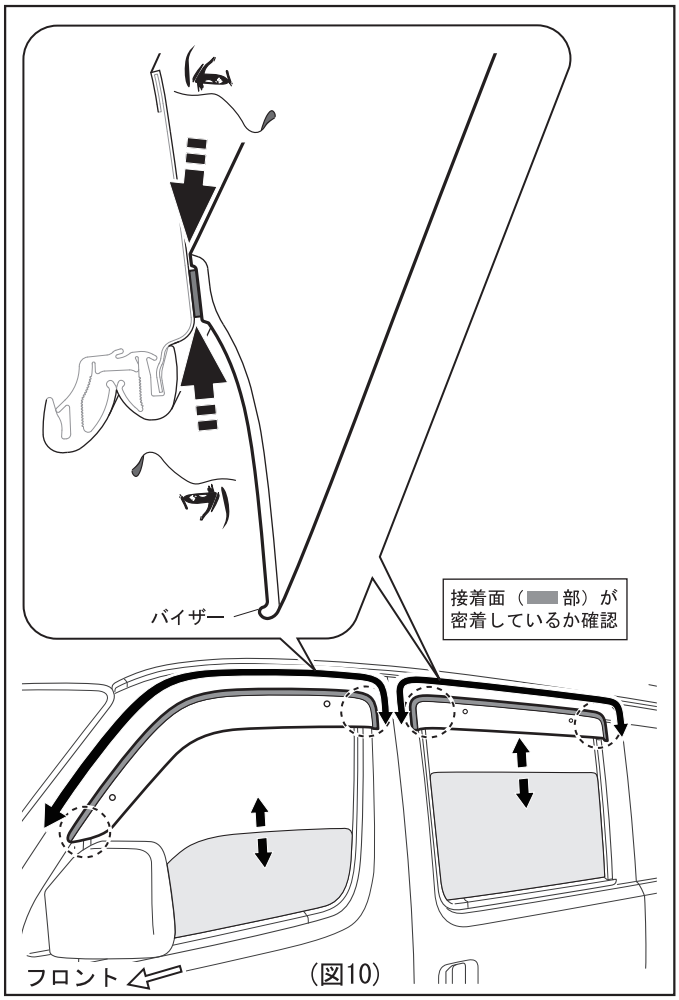
(図9)

・ブラケットの固定

（1）サイドバイザーとブラケットの取付穴を合わせ、リベットとキャップで固定する。(図９)

注意

・ブラケットの調整がしにくい場合は図４を参考にガラスランをめくりながら行い、調整後は必ずブラケットとガラスランを指で確実になじませてください。



(図10)

・取り付け後の確認

（1）サイドバイザーを上下、前端と後端（ 部）からのぞき込み、両面テープ接着面（ 部）が取付面全体に密着しているか確認する。(図１０)

（2）サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。(図１０)

（3）ガラスを上下させ、ガラスランの噛み込みが無い事を確認する。（図１０）

注意

・取り付け後２０分程度は雨、水等でぬれないように必ず放置してください。
両面テープ剥がれの原因となります。